

中村設計新聞

第八十八号

一月十六日 曇り

一月は終日所内で研修を行い、延期となっていた新年会を今できる形式で行いました。



新年のごあいさつ

新たな一年が始まり、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年も当事務所が設計業務において一番心掛けていることである「建築主とともに」を念頭に置き、今まで以上にお役にたてるよう努めて参ります。

そして、新型コロナウイルスの影響を受け、ふつうにしていた事、いつものように出来た事が、根底から覆された。事務所の諸行事もその一つです。どのようにすれば出来るのか？を見つけて出すため、今一度所員みんなで「新しい視点・違った角度」で考え進めて行きたいと思えます。

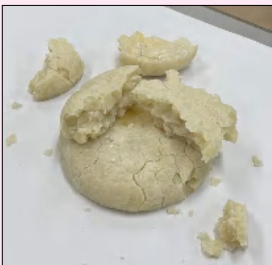
二〇二一年も引き続きよろしく願い申し上げます。

代表取締役 豊田和弘

鏡開き

季節の行事を大切にしたいということで昨年十二月の土曜研修で作成した鏡餅。

新年を迎え、一年の無病息災を願って鏡開きを行いました。緊急事態宣言が再発出されたこともあり、感染対策をより一層強化したうえで、短時間で行いました。



新年会

例年なら一月四日に新年会をしていましたが、今年は各所員が簡潔に新年の抱負を述べお開きとし、各自座席にて食事をとりました。



まとめ

昨年は多くの方の支えと出会いの中、多様な建築に携わることができました。しばらくは同じ状況が続くことを覚悟して所員一同、気持ちを引き締めて更に努力を重ねて精進して参ります。

感謝状

昨年、設計監理を担当させて頂いた「旧加悦町役場庁舎保存活用改修工事」の感謝状を受けました。

今後

誠意を持って、建築主とにも業務に取り組みます。

